



未来を切り拓く

2025 年 7 月 18 日（金）発行 文責：石田 浩一

「夢を育む学校創り」

～人権尊重の精神のもと、

自ら学び、心豊かでたくましく生きる

実践力のある生徒の育成～

本日、令和 7 年度の 1 学期終業式を行いました。4 月の新年度スタートから今日まで、生徒たちは毎日の授業に一生懸命取り組み、心も体も大きく成長しました。特に、生徒会活動や部活動では、仲間と力を合わせて目標に向かって頑張る姿がたくさん見られました。これもひとえに保護者や地域の皆様のご支援とご協力のおかげで、生徒たちは大きく成長することができました。いつも温かく見守っていただき、本当にありがとうございます。

明日からは、41 日間の夏休みとなります。生徒たちが安全に、そして充実した時間を過ごせるよう、引き続きご家庭や地域での見守りをお願いいたします。2 学期からも元気に笑顔で登校してくれることを職員一同楽しみにしています。

§ 1 熱中症対策について

最近 30℃ を超える暑さと高い湿度が続いており、熱中症の危険が高まっています。登下校や部活動などの際は、帽子の着用やこまめな水分補給を心がけるよう、ご家庭でも声かけをお願いします。



今年度も江津市教育委員会より「熱中症対策に係るガイドライン」が示されました（本日配付）。示された内容をもとに、生徒の健康状態を確認しながら諸活動を進めていきますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

§ 2 SNS 利用に関する研修会 ～ みんなで考える SNS のルールとマナー ～

7 月 7 日（月）に、全校生徒を対象として「SNS の利用に関する研修会」を行いました。研修会には、島根県警察本部少年補導職員の山藤様にお越しいただき、SNS 利用時の危険性や注意点についてお話をさせていただきました。不適切な書き込みや、安易に（許可なく）写真や動画を SNS に投稿することが、犯罪につながる行為になったり、相手の人権を侵害する行為になったりすることがあることを詳しく教えていただきました。



また、今回の研修会では、本校 PTA 会長の植田様にも、お話をさせていただきました。以下に、その内容の一部を掲載します。

この研修会の最大の目的は、生徒の皆さんが将来、自立し、幸せな人生を送るために必要な知識を身につけることです。SNS トラブルは、時にその願いを阻む致命的なダメージとなり得ます。包丁やナイフは使い方を誤れば危険であると同時に、正しく使えば生活を豊かにします。SNS もまた、とても便利な反面、誤った使い方をすれば大きなリスクを伴います。生徒の皆さん、本日の学びは、皆さんがこれからの社会で幸せに生きていく上で不可欠なものです。SNS の特性やリスクを正しく理解し、安全に使いこなす力を身につけてください。

研修会でもお話がありましたが、ご家庭においては、ぜひ「ペアレンタルコントロール」や「フィルタリング」の機能の設定についてご協力をお願いします。また、お子様といっしょに SNS の利用について話し合っただけたらと思います。

§ 3 校内弁論大会 ～ 言葉の力がつなぐ心と心 ～

7月17日（木）に校内弁論大会を開催しました。各学級から選ばれた代表生徒が、自分の思いや考えを堂々と発表し、聴衆の心に響く素晴らしい内容のものばかりでした。身近な話題から命に関すること、感謝することの大切さに至るまで、幅広いテーマが取り上げられ、深い学びの時間となりました。



審査の結果、2年生の五十嵐鈴奈さんと3年生の古川志朗さんが学校代表として選ばれ、9月5日（金）に江津市総合市民センターで行われる江津市弁論大会に出場します。

§ 4 P T A研修会 ～ 心に響く、進路実現へのメッセージ～

7月9日（水）にP T A家庭教育部の企画による研修会を開催し、石見智翠館高校吹奏楽部の演奏を鑑賞しました。迫力ある演奏と息の合ったパフォーマンスに会場は大いに盛り上がりました。本校卒業生へのインタビューもあり、高校生活の様子や日々の学習、部活動の取り組みなどについて、率直な話を聞くことができました。



大変暑い中での開催となりましたが、熱のこもった演奏を鑑賞した生徒の表情は、笑顔に満ち溢れていました。とても心に響く、充実した研修会となりました。

§ 5 学校運営協議会の開催 ～ 地域とともに歩む学校をめざして ～

先日、本校にて第1回目の学校運営協議会を開催しました。校区内の6地域からの代表や保護者代表の方、そして教育関係者が集まり、学校の教育活動や今後の課題について意見交換を行いました。

学校運営協議会は、地域と学校が力を合わせて、子どもたちにとってよりよい教育環境を整えていくために関係者が話し合う場です。今回の協議会では、令和7年度の学校経営方針について承認をいただくとともに、生徒の登下校時の安全確保に向け、地域の皆様に見守り活動へのご協力をお願いする話し合いが行われました。

委員の方々からは、温かく前向きなご意見をいただき、学校と地域がともに歩む姿勢を改めて感じる事ができる機会となりました。

今後も、地域と連携した学校づくりを進めてまいります。

